
KDDI Smart Mobile Safety Manager

Mac OS キットティングマニュアル

最終更新日 2024 年 1 月 14 日
Document ver1.8
(Web サイト ver.9.18.0)

変更履歴

日付	ver	変更箇所	変更内容
2018/12/13	1.0		新規作成
2019/12/5	1.1	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
2020/6/18	1.2	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
		2 ライセンス認証	注意からデバイスマネジメントパックを削除
2021/2/21	1.3	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
		2.1 ライセンス認証（プロファイルのインストール）を行う	Dock 画面に KDDI Smart Mobile Safety Manager のアイコンを追加
2021/7/25	1.4	2.1 ライセンス認証（プロファイルのインストール）を行う	初期登録について記載追加
2022/2/20	1.5	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
2022/11/20	1.6	はじめに	全改修
		1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	
		2.1 ライセンス認証（プロファイルのインストール）を行う	macOS 13 以上の手順追加 Dock 画面アイコン変更
2023/8/6	1.7	2.1.1 macOS 13 未満の場合	初期登録の手順、画面を追加
		2.1.2 macOS 13 以上の場合	
	1 Mac OS クライアントについて	1.1 ~1.3 リード文含め記載修正	
	1.4 制約事項	セクション削除	
	はじめに	名称・呼称、用語集を追加 商標登録修正	
2024/1/14	1.8	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	注記削除、対応 OS 修正

はじめに

本マニュアルでは、KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、本製品と呼ぶ）の操作ほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作について説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解のうえ、マニュアルをお読みください。

名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト（機器の管理・運用を行う Web サイト）を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム（サーバー・インフラなど）を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。

記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
[]	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
「 」	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
『 』	マニュアルや資料などの名称を示しています。
< >	キーボードなどのハードキー名称（スペースキーは〈スペース〉と表記）を示しています。

参照マーク

他のマニュアルや他のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	他のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
	他のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

不明な用語については、『よくあるご質問（FAQ）』を参照してください。

 <https://smsmfaq.smartmanager.jp/kddiproduct/ausl/web/knowledgeList.html?keyword=%E7%94%A8%E8%AA%9E%E9%9B%86%E4%B8%80%E8%A6%A7&searchMethod=0&searchCondition=0&searchCategory=1&searchItem=1&searchTag=1>

オプション機能

オプション機能は、オプション契約をした場合に使用できる機能です。

本マニュアルでは、オプション機能の説明の見出しに **オプション** (オプションマーク) を表示しています。



免責事項

- 本マニュアルは、ユーザー種別が [管理者] のユーザーを対象としています。[管理者] 以外のユーザー種別でログインした場合は、操作が制限されます。
- iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- 画面上的のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- OS のバージョンやブラウザにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。

商標登録

- Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 Mac OS クライアントについて	6
1.1 概要	7
1.2 OS サポートポリシー	8
1.3 動作環境	8
2 ライセンス認証	9
2.1 ライセンス認証（プロファイルのインストール）を行う	10
2.1.1 macOS 13 未満の場合.....	11
2.1.2 macOS 13 以上の場合.....	18

1 Mac OS クライアントについて

1.1 概要

本製品は、専門の知識を必要とせずに、機器の管理・運用を行うサポートサービスです。管理サイトから端末のリモートロックやリモートワイプ（初期化）を行うことができます。

 管理サイトの操作については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』

本製品で行えること

本製品は、MDM 構成プロファイル、ポータル、エージェントを使用して、Mac OS 端末を管理します。

◆MDM 構成プロファイル

MDM 構成プロファイルとは、Mac OS 端末の構成を制御するファイルです。

本製品を利用するには、MDM 構成プロファイルのライセンスを認証する必要があります。以下を参照して、MDM 構成プロファイルのライセンスを認証してください。

 「ライセンス認証」9 ページ

MDM 構成プロファイルで行えることは、以下のとおりです。

- 定期的に Mac OS 端末の情報を取得して、管理サイトに送信する。
-  管理サイトに送信されるネットワークの情報は、Mac OS 端末に標準搭載されているネットワークカードの情報のみです。
- 定期的に管理サイトからの設定を取得して、Mac OS 端末に設定する。
- 管理サイトからリモート操作の指示を受けて、Mac OS 端末を操作する。
-  MDM 構成プロファイルについては、以下を参照してください。

 『Mac OS クライアント リファレンスマニュアル』の「MDM 構成プロファイルについて」

◆ポータル

ポータルとは、Web クリップです。アイコンをタップするとブラウザでポータルホーム画面が表示されます。

ポータルのアイコンは、MDM 構成プロファイルのライセンス認証を行うと、Mac OS 端末の Dock（画面の下または横に表示されるアイコンが並んだバー）に表示されます。

管理サイトと同期するたびに、ポータルは再インストールされます。

ポータルでは、機器情報の登録／変更を行います。

 ポータルの使用方法については、以下を参照してください。

 『Mac OS クライアント リファレンスマニュアル』の「ポータルの使用方法」

1.2 OS サポートポリシー

本製品では、確実な製品の動作とセキュリティ機能の提供を目的として、以下の OS サポートポリシーを定めています。

- 本製品の最新対応 OS より 3 世代前の OS メジャーバージョンまでをサポート。
- 最新対応 OS 追加に伴い、サポート対象外となった OS バージョンについては、サポート期限が切れた日から 1 年間に限り、お問い合わせには可能な限り対応いたします。ただし、動作保証や不具合対応はいたしません。
- ☑定期的に下位の OS バージョンのサポートを終了します。サポート対象外となる OS や端末を利用している場合は、OS アップデートまたは機種の変更をしてください。

サポート対象例	<ul style="list-style-type: none">●macOS 14：最新対応 OS●macOS 13：1 世代前●macOS 12：2 世代前●macOS 11.0～11.4：3 世代前☑macOS 10.15 のサポートは終了しました。問い合わせには 2024 年 11 月 26 日まで可能な限り対応します。
---------	--

1.3 動作環境

- ☑エージェントのリリース日から 180 日間は、180 日間にリリースされたすべてのエージェントがサポートされます。ただし、リリース日から 180 日を超えた場合は、180 日以降最初にリリースされたエージェントから 2 つ前のエージェントまでが、サポートの対象になります。

対応 OS	macOS 11.0～11.4 macOS 12 macOS 13 macOS 14 ☑macOS Server は非対応。
-------	--

2 ライセンス認証

端末にプロファイルをインストールすることで Mac OS 端末を管理できます。

2.1 ライセンス認証（プロファイルのインストール）を行う

本章に従いライセンス認証（プロファイルのインストール）を行ってください。

なお、macOS 13 未満／以上で操作が異なります。端末で使用している macOS のバージョンに応じて、どちらかの方法を選択してください。

● macOS 13 未満の場合

● macOS 13 以上の場合

 管理サイトの認証制御設定で管理者が登録した機器のみに認証する設定になっている場合は、ライセンス認証前に管理者に端末を登録してもらう必要があります。詳細は管理者にお問い合わせください。

2.1.1 macOS 13 未満の場合

認証方式には2種類あります。どちらかの方式を選択してください。

- 企業コードによる認証
- ユーザーID/メールアドレス、パスワードによる認証

企業コードによる認証

【1】 ブラウザーを起動し、ライセンス認証ページを開きます。

☑ ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。

【2】 「利用規約」をクリックし、規約を確認します。

☑ 送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

【3】 企業コード、認証コードを入力します。

⇒ 「送信」をクリックします。手順【4】へ進みます。

☑ 使用状況によっては「企業コード」が表示されない場合があります。

☑ ユーザーID またはメールアドレス、パスワードが表示されている場合は、(A) 「認証方式変更」をクリックします。

ライセンス認証

「利用規約」ボタンを押して、規約をお読みください。
送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

2 利用規約

ライセンス情報を入力し、「送信」ボタンを押してください。
別の認証方式でライセンス認証を行うには、「認証方式変更」ボタンを押してください。

3 企業コード
認証コード

(A) 認証方式変更 送信

©2011 | 利用規約 | プライバシーポリシー

ユーザーID／メールアドレス、パスワードによる認証

- [1] ブラウザーを起動し、ライセンス認証ページを開きます。**
 - ✍️ ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。
- [2] [利用規約] をクリックし、規約を確認します。**
 - ✍️ 送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。
- [3] 企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードを入力します。**
 - ⇒ [送信] をクリックします。手順【4】へ進みます。
 - ✍️ 企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードは管理者にお問い合わせください。
 - ✍️ ユーザーID またはメールアドレス以外のライセンス認証を行う場合は、(A) [認証方式変更] をクリックします。

ライセンス認証

「利用規約」ボタンを押して、規約をお読みください。
送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

2 利用規約

ライセンス情報を入力し、「送信」ボタンを押してください。
別の認証方式でライセンス認証を行うには、「認証方式変更」ボタンを押してください。

3 企業コード
ユーザーIDまたはメールアドレス
パスワード

(A) 認証方式変更 送信

©2011 | 利用規約 | プライバシーポリシー

【4】 [続ける] をクリックします。

 プロファイルの詳細を表示する場合は、(B) [プロファイルを表示] をクリックします。



 作成者を検証できない場合、確認画面が表示されます。[インストール] をクリックします。

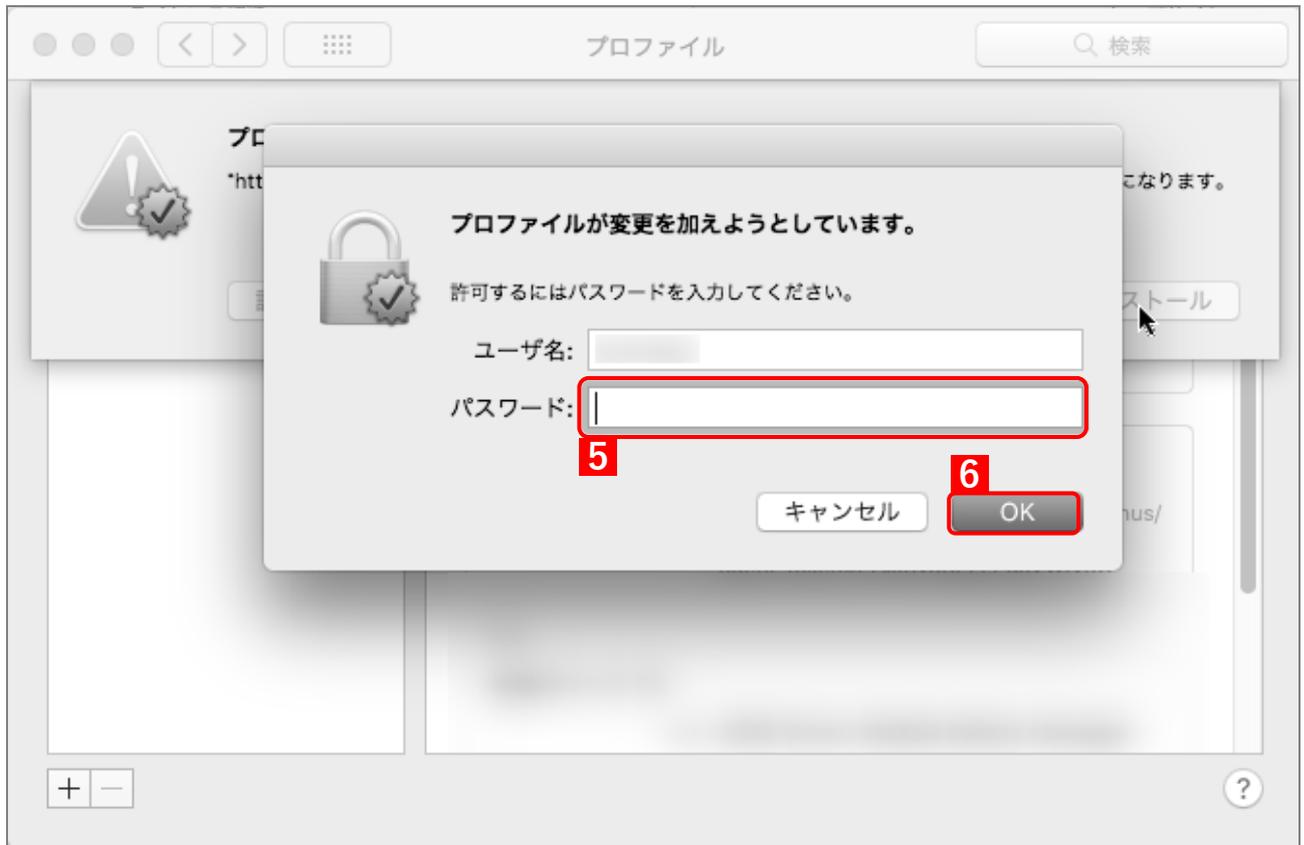


[5] パスワードを入力します。

[6] [OK] をクリックします。

⇒インストールが開始されます。

☑システム環境設定によって、本画面が表示されない場合もあります。



[7] [次へ] をクリックします。

⇒初期登録画面が表示されます。

☑手順【8】～【12】の初期登録画面は、管理サイトでポータル表示を「表示」に設定している場合のみ表示されます。

📖『管理サイト リファレンスマニュアル』の「サービス環境設定」－「ポータル表示」

☑初期登録が不要の場合は、ブラウザを閉じてください。



[8] 社員番号、姓、名を入力します。

[9] [次へ] をクリックします。

⇒機器にユーザーが紐づきます。

☑すでにユーザーが端末に紐づけられている場合は、ユーザーが紐づけられているメッセージが表示されます。

初期登録

ユーザー登録

8 社員番号

姓

名

9 次へ

KDDI Smart Mobile Safety Manager ver. 1.0.0
©2011 | 利用規約 | プライバシーポリシー

【10】 必要事項を選択、入力します。

【11】 [次へ] をクリックします。

☑ あらかじめ、管理サイトの [入力項目のカスタマイズ] で入力項目を追加してください。追加するとき、「機器から入力可」にチェックを入れてください。チェックが入っていない場合は、項目が表示されません。

🔍 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」－「入力項目のカスタマイズ」

☑ 管理サイトの [入力項目のカスタマイズ] で設定した内容により、画面に表示される「分類」と「自由入力項目」の内容が異なります。

初期登録

機器情報登録

10 分類

(未分類) ▼

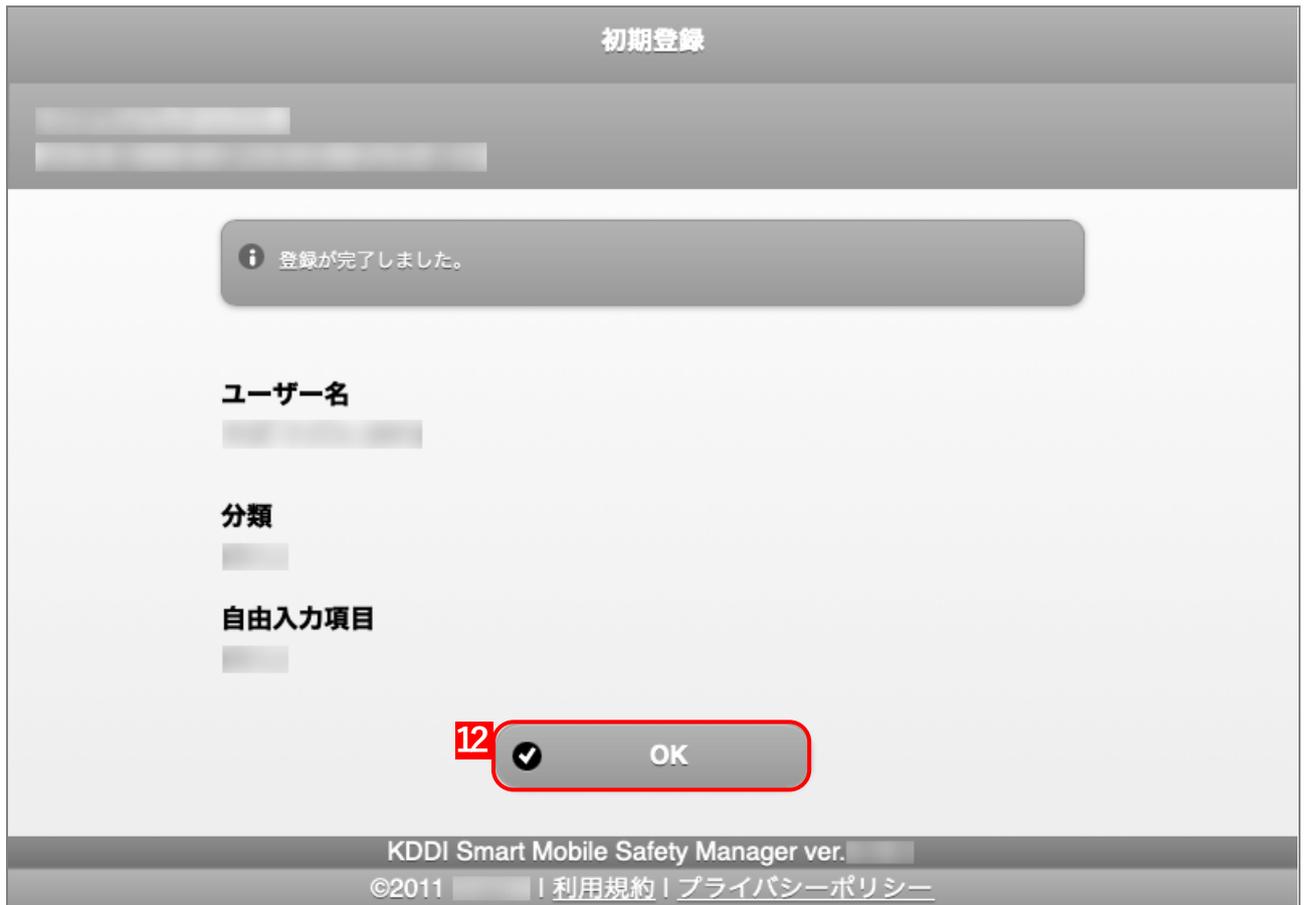
自由入力項目

11 ▼ 次へ

KDDI Smart Mobile Safety Manager ver. 1.0.0

©2011 | 利用規約 | プライバシーポリシー

【12】 [OK] をクリックします。



⇒ Dock に (A) ポータルのアイコンが表示されます。



2.1.2 macOS 13 以上の場合

認証方式には2種類あります。どちらかの方式を選択してください。

- 企業コードによる認証
- ユーザーID/メールアドレス、パスワードによる認証

企業コードによる認証

【1】 ブラウザーを起動し、ライセンス認証ページを開きます。

☑ ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。

【2】 「利用規約」をクリックし、規約を確認します。

☑ 送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

【3】 企業コード、認証コードを入力します。

⇒ 「送信」をクリックします。手順【4】進みます。

☑ 使用状況によっては「企業コード」が表示されない場合があります。

☑ ユーザーID またはメールアドレス、パスワードが表示されている場合は、(A) 「認証方式変更」をクリックします。

ユーザーID／メールアドレス、パスワードによる認証

【1】 ブラウザーを起動し、ライセンス認証ページを開きます。

✍️ ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。

【2】 [利用規約] をクリックし、規約を確認します。

✍️ 送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

【3】 企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードを入力します。

⇒ [送信] をクリックします。手順【4】へ進みます。

✍️ 企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードは管理者にお問い合わせください。

✍️ ユーザーID またはメールアドレス以外のライセンス認証を行う場合は、(A) [認証方式変更] をクリックします。

ライセンス認証

「利用規約」ボタンを押して、規約をお読みください。
送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。

2 利用規約

ライセンス情報を入力し、「送信」ボタンを押してください。
別の認証方式でライセンス認証を行うには、「認証方式変更」ボタンを押してください。

3 企業コード
ユーザーIDまたはメールアドレス
パスワード

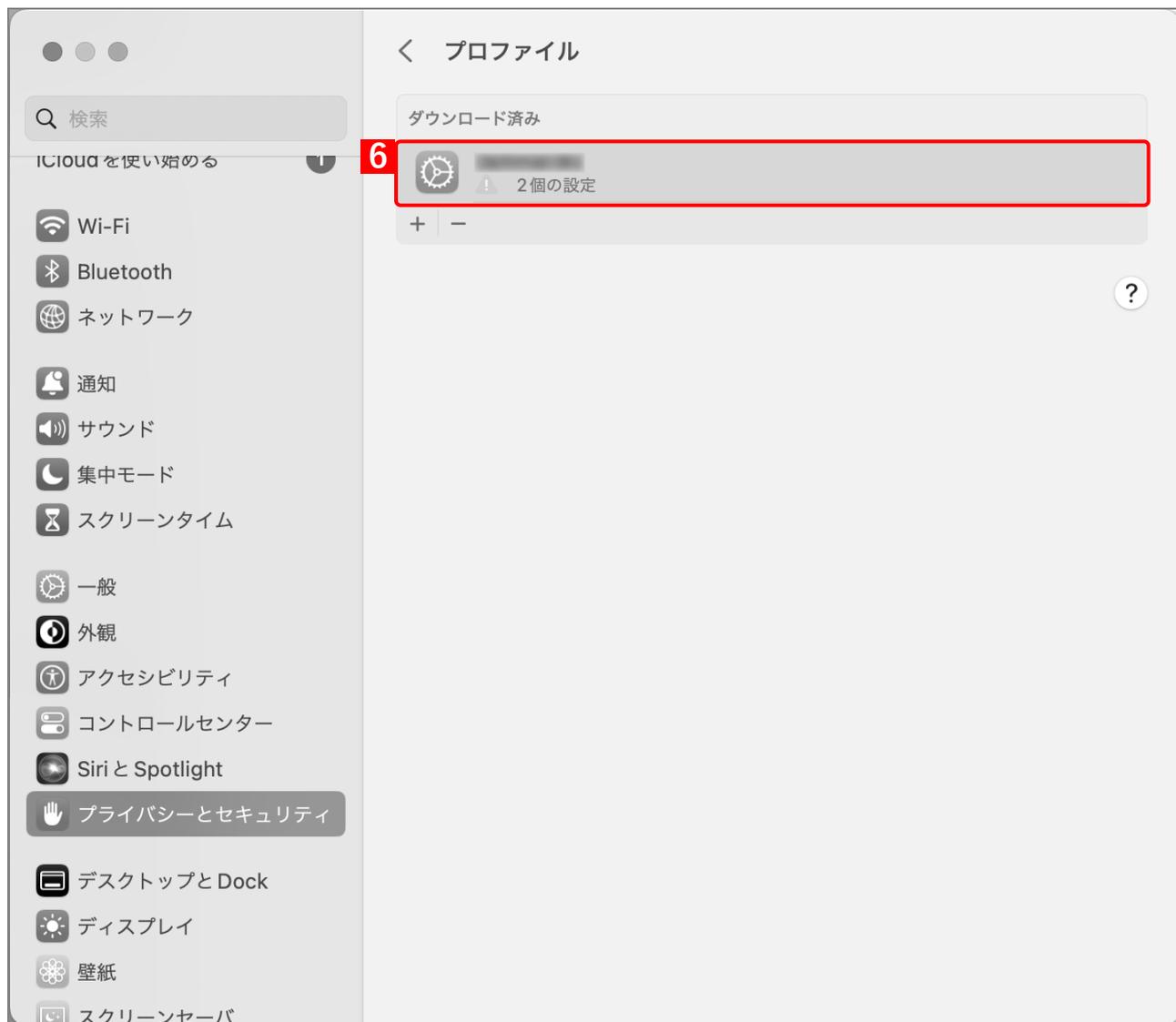
(A) 認証方式変更 送信

©2011 | 利用規約 | プライバシーポリシー

【4】 「システム環境設定」の「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

【5】 「プロファイル」をクリックします。



[6] プロファイル一覧から、対象のプロファイルを選択します。

【7】 [登録] をクリックします。

このプロファイルをインストールしてもよろしいですか？

管理者に、お使いのコンピュータ上の個人情報の収集、アカウントと機能制限の追加/削除、アプリケーションのインストールと一覧表示、およびデータのリモート消去を許可します。

  検証済み

説明 

署名 

受信 2022/09/08 11:15

権限

- このコンピュータのすべてのデータを消去
- 構成プロファイルをインストール/削除
- プロビジョニングプロファイルを追加または削除
- 画面をロック
- 設定変更
- アプリケーション管理およびメディア管理
- セキュリティ情報をクエリー

7

【8】 パスワードを入力します。

【9】 [OK] をクリックします。

⇒インストールが開始されます。

📌システム環境設定によって、本画面が表示されない場合もあります。



【10】 [次へ] をクリックします。

⇒初期登録画面が表示されます。

📌手順【11】～【15】の初期登録画面は、管理サイトでポータル表示を「表示」に設定している場合のみ表示されます。

📖『管理サイト リファレンスマニュアル』の「サービス環境設定」－「ポータル表示」

📌初期登録が不要の場合は、ブラウザを閉じてください。



【11】 社員番号、姓、名を入力します。

【12】 [次へ] をクリックします。

⇒機器にユーザーが紐づきます。

☑すでにユーザーが端末に紐づけられている場合は、ユーザーが紐づけられているメッセージが表示されます。

初期登録

ユーザー登録

11 社員番号

姓

名

12 ✓ 次へ

KDDI Smart Mobile Safety Manager ver. 1.0.0
©2011 KDDI | 利用規約 | プライバシーポリシー

【13】 必要事項を選択、入力します。

【14】 [次へ] をクリックします。

 あらかじめ、管理サイトの [入力項目のカスタマイズ] で入力項目を追加してください。追加するとき、「機器から入力可」にチェックを入れてください。チェックが入っていない場合は、項目が表示されません。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」－「入力項目のカスタマイズ」

 管理サイトの [入力項目のカスタマイズ] で設定した内容により、画面に表示される「分類」と「自由入力項目」の内容が異なります。



初期登録

機器情報登録

13 分類

(未分類) ▼

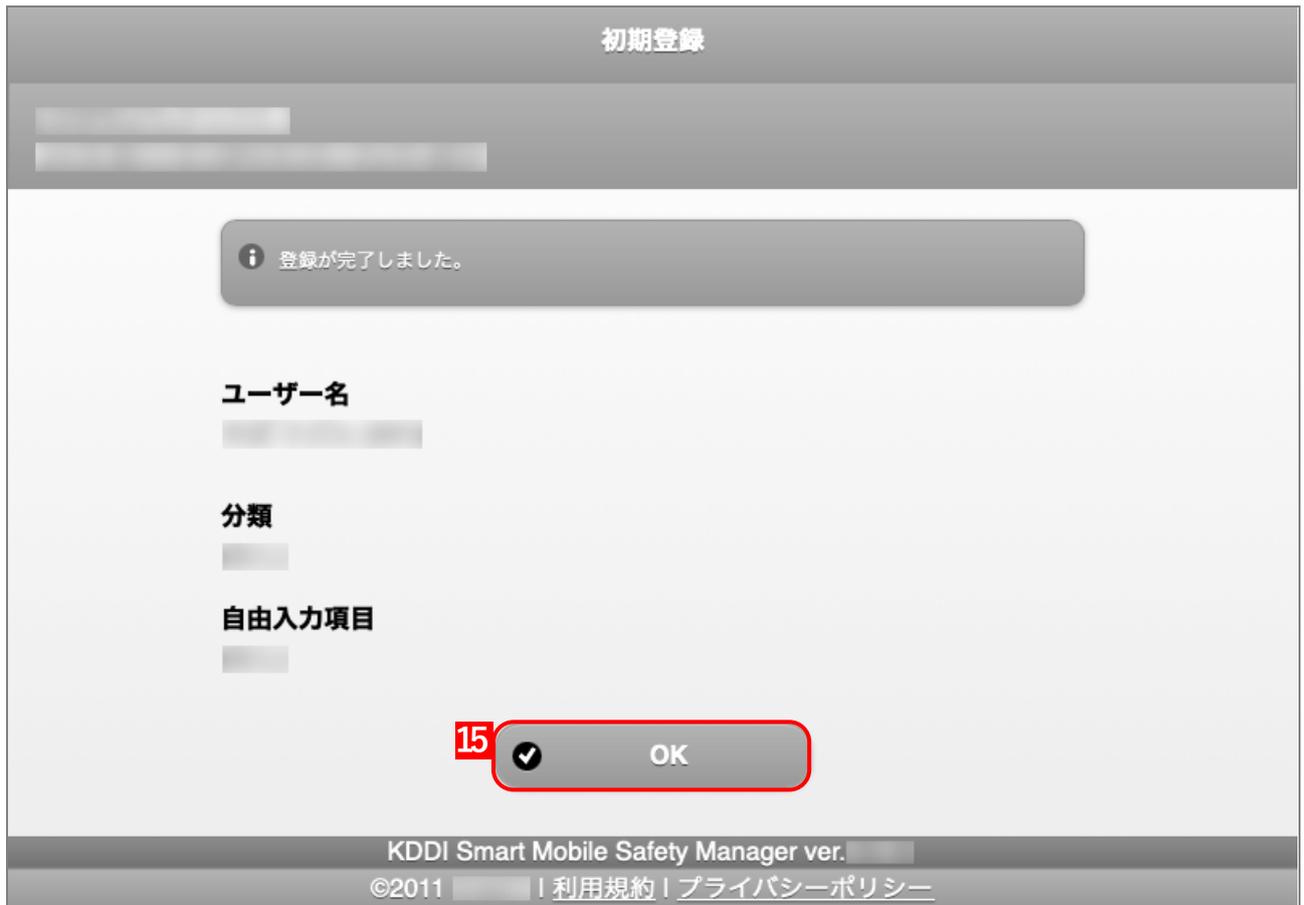
自由入力項目

14  次へ

KDDI Smart Mobile Safety Manager ver. 1.0.0

©2011 KDDI | 利用規約 | プライバシーポリシー

【15】 [OK] をクリックします。



⇒ Dock に (A) ポータルのアイコンが表示されます。

